

アスザックグループ(アスザック株式会社・アスザックフーズ株式会社)

充実の制度の秘密は「人が好き。」のスローガン! ?

代表者名	久保 正直
従業員数	950人 (2024.4 現在)
創 業	1949年
住 所	上高井郡高山村大字中山 981 (アスザック株式会社) 長野県須坂市大字米持 293 番地 45 (アスザックフーズ株式会社)
T E L	026-245-1000
事業内容	ファインセラミックス事業部 (ファインセラミックス)、アルミ事業部 (アルミ建材・エクステリア)、インフラエンジニアリング事業部 (コンクリート2次製品・景観石材)、P&D 事業部 (電子機器・産業機械)、アスザックフーズ (乾燥食品)
給 与	20万~30万
U R L	https://asuzacgroup.jp/

人々の生活に関わる都市基盤や住宅などの「暮らし環境」から「食環境」まで幅広い事業を推進しているアスザックグループ。アスザック株式会社は1949年に須坂市で厚型スレートの製造会社として始まり、現在は高山村の本社と、子会社のアスザックフーズ株式会社(須坂市)の2本柱で、開発型企业として独自の技術力を磨き続けています。そして現在は関連会社のある中国やベトナムの工場でも生産が行われています。

「人が好き。自然が好き。」をスローガンに、世界に向けた人類社会への貢献を目指し事業に取り組んでいます。



モダンでおしゃれな社屋



●会社概要紹介と求める人物像

アスザック株式会社は、パソコンや携帯電話などに欠かせない半導体を製造するための装置に利用されるファインセラミックス製品の「ファインセラミックス事業部」、地域のインフラ整備に必要なコンクリート製品を製

造する「インフラエンジニアリング事業部」、住宅用エクステリア商品を代表とした「アルミ事業部」、そして、水分検知技術を利用した雨センサーなど各種検知センサーの設計・開発の「P&D 事業部」の4つの事業部で構成されています。

一方、グループ会社のアスザックフーズ株式会社は、食品事業部単独の構成で、乾燥食品の開発と製造販売を行っています。「エアードライ」

「フリーズドライ」食品を基本に、スープやデザートなど、おいしくて、時には驚きの便利な食品を送り出しています。

今回はそんなアスザックグループの人事部門ご担当者様に、「求人についてと社内の制度」を中心にお話を伺いました。

現在アスザックグループ様では、様々な部門で、幅広く人材を募集中です。グループで共通して「活躍できる人物像、求める人物像」とはどんなイメージなのでしょうか。これについては「前向きでポジティブそしてチャレンジする事ができる人」そして「チームで協力してより良いものをつくり上げる事ができる人」とのこと。

そして募集要件について心配なことの一つに「必要な資格や経験があるのか」という事もありますが、こちらにも必須なものはあるのでしょうか。これについては「一部専門的な部門を除いて、未経験からのチャレンジも可能」だそうです。また、「応募者の熱意に対する評価もいただける」との事。選考に臨む際には以上を参考にしたいですね。

●「人が好き。」働く人を大切にする取り組み

さて、アスザックグループ様は、社員の皆様が働きやすくなるような環境の整備に力を入れていらっしゃいます。2011年には長野県で認定する「社員の子育て応援宣言登録企業」に登録されていますが他にも、「職場いきいきアドバンスカンパニー」としても登録されています。これは職場の環境づくりに先進的に取り組みと実践する事で認証される制度で、この中にさらに「3つのコース」



があり、その全てで認証をうけると「アドバンスプラス」という上位認証を取得できるのですが、アスザックフーズ様では、「アドバンスプラス」の認証取得を達成しています（アスザック株式会社様は「ワークライフバランス」「ネクストジェネレーション」の2コースを取得）。こういった事からわかるように、従業員一人一人が長く働けるように、様々な制度やしきみが用意されています。

こういった仕組みや制度について、実際の利用率はどうなっているのでしょうか。

アスザックグループ様では産休取得率は100%、育児休業や時短勤務の申請も高い取得率を誇ります。なかでも男性の育児休業や時短勤務の申請や相談も年々増えているそうです。

しかしながら、長期の休みの取得や時短勤務する事は不安な事もあります。そこで、休みを取る事への不安や、本人の希望を相談したり、復帰後の部門の上司と直接話をする事ができる面談が計2回、取得の前後に実施されます。これは心強いですね。

また、福利厚生についても色々なものが用意されています。単身者へは、社宅の準備もしていただけます。こちらについては是非アスザックグループ様のホームページもご確認ください。

●その他の支援制度

ところで、新しく仕事を始める際には、まわりに溶け込めるかという事も心配ですよ。アスザックグループ様は大きい企業様とはいえ、高山村と須坂市に本社を構える会社。県外出身者も馴染めるのでしょうか。調べていただいたところ、社員の約18%が県外出身者との事。社内に溶け込む仕組みも教えていただきました。例えば新入社員には、業務指導をしてくださる先輩の他に、年の近い先輩がメンターとしてついてくださる事。更にお悩み相談や歓談をするために、月に一度上限1,500円でお食事代が出る制度があるそうです。これは嬉しい。

他にも、社員同士の交流のための行事があります。お花見や、ソフトボール、ウォーキングなどの社内行事。参加は強制ではなく希望者参加制ですが、前向きに参加する社員様が多く、各スポーツ経験者などが積極的に引っ張ってくれる場面もあるそうです。一緒に働く仲間の

いつもとは違う面が見られる事はいいですね。

●入社後のキャリアについて

さて、再び採用についての話に戻りますが、語学（英語や中国語）やフォークリフトの操作免許など、積み上げてきた経験や資格などがある方は、それを生かせる場面がありますので、「積み上げたものをどう生かしていくのか」アピールできそうですが、未経験の人はどうしたらよいでしょうか。

以前我々のサポートで、県外から未経験でアスザックグループ様の求人に応募し、契約社員として採用された方がいらっしゃるのですが、現在この方は、社員登用制度を通して正社員として働いているそうです。こちらの制度は上司からの推薦制。「活躍したい」という熱意次第で全員に機会が均等に与えられる制度にはやりがいを感じます。その後も役職に合わせた研修をうける事ができます。

●最後に

「多様化」県外からの転職移住者が来ることで社内に起こるこんな変化も求めているようです。都市圏の企業だから積むことができたスキルや育んだ価値観等が、外から持ち込まれる事によって、新しいものが生まれる事も期待しているとおっしゃっていました。県外からの転職希望者の方は、自分の積み上げてきた経験を信じて選考に臨んでいただきたいと思います。

当日は採用や社内制度についてのお話を少し伺っただけで、「障がい者雇用についての仕組み作り」「テレワーク雇用の拡大について」「県外者どころか国外出身者の雇用」など。沢山の話を聞かせていただくことができました。その中でアスザックグループ様の広がり続ける事業の拡大や絶えない進化の一端を垣間見ましたが、その中心には常に「ひとりの人間を大切に」という想いがあることを感じました。



(2024.4)